

熱傷患者の予後因子に関する研究

1. 研究の対象

2011年4月～2019年3月に当院および全国の熱傷診療施設で熱傷の入院治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

2011年4月から2019年3月の間に日本熱傷学会が運営する熱傷入院患者レジストリーに登録された患者さんの情報をもとに、退院時の生存に影響する因子とは何か、過去に海外で提唱された生存率を予測するスコアは日本の患者さんにも該当するのかを検討する研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、熱傷面積、転送・転院の有無、特殊部位（気道、顔面、頸部、手指、会陰部）熱傷の有無、退院時転帰、手術の有無、入院日数など

4. 外部への試料・情報の提供

日本熱傷学会からのデータ提供ならびに他の研究者へのデータ提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データは匿名化されており、対応表は存在しません。

5. 研究組織

防衛医科大学校 防衛医学研究センター 外傷研究部門 齋藤 大蔵
埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 根本 学
日本熱傷学会 学術委員会 佐々木 淳一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒番号 359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話：04-2995-1511（内線：5351）

FAX：04-2996-5221

研究責任者、研究代表者：防衛医科大学校病院 救急部 助教 吉村 有矢